

# 週刊エコノミスト

10/10  
2006

秋の経済サプリ 2010年までの

# 投資テーマ20

強いを買う トヨタ「世界一」の日 / デジタル家電の次 / 流通「最強」確定 / Web2.0

新しいを買う いよいよゲノム / これが代替燃料 / 生まれる団塊離職市場 / 教育激変

世界を買う 原油再高騰 / 新・新興国を探す / 中国混乱 / 米国失速 / FTAを学ぶ

変化を買う 金利上昇 / 消費税率引き上げ / ゆうちよ銀の影響力 / 企業会計の透明性

可能性を買う 2%成長を支える企業 / 不動産バブル / 欠かせないM&A視点

有カストラテジスト7人 株価予測

## 日本の観光力

温泉好き台湾人 / ニセコの豪州タウン

世界の負け組にならないため、まだ改革を 竹中 平蔵

日本にふさわしい皇室のあり方 松本 健一

新連載 よく効く経済学 なぜあなたは太るのか

# 新成長戦略

## 訪日客倍増の経済効果は8兆円

観光業は需要と雇用を創出する。2010年に訪日外国人客1000万人を  
目指す「ビジット・ジャパン・キャンペーン」はその呼び水となる。

「観光振興に政府を挙げて取り組む」。2003年1月、通常国会の施政方針演説で、小泉純一郎首相（当時）はこう強調した。日本人の海外旅行者は1600万人を超えていたが、日本を訪れる外国人旅行者は約500万人にとどまっていることを挙げ、訪日外国人旅行者数を2010年に1000万人に倍増することを目標に掲げたのである。

首相が国会の場で観光振興に言及したのはこれが初めてであり、観光を日本の経済成長戦略に組み込む「観光立国」という言葉を生むきっかけとなった。

「1000万人」の目標達成のため、官民を挙げた訪日観光促進策「ビジット・ジャパン・キャンペーン」（VJC）がスタート。国土交通省を中心に国際観光振興機構（JNTO）、地方公共団体、民間企業が相互に連携しながら、展開している。

その狙いは、観光を通じた日本経済の活性化にある。国交省試算では、

1000万人の外国人旅行者が訪日することで、旅行業、ホテル、飲食店などに約8兆円の経済波及効果と約46万人の雇用創出効果があるという。

もともと、観光業は、運輸、宿泊、飲食など裾野が広く、他産業への需要や雇用の創出効果は極めて大きい。社団法人日本ツーリズム産業団体連合会の試算によると、04年度の旅行市場の規模は24・5兆円。これによる直接の雇用創出効果は235万人と推計される。また、この旅行消費がもたらす付加価値（波及）効果は29・7兆円に達し、475万人の雇用効果があると見られる。それぞれ、04年度国内総生産（GDP）の5・9%、就業者数の7・3%に相当する巨大なものだ。

### 観光後進国・日本

しかし、国際的な比較で見ると、日本の旅行産業の付加価値は1・9

うちい たかひろ  
内井 高弘  
〔観光経済新聞 編集長〕

%とかなり低い。観光大国スペインの12・1%やオーストリアの7・3%には遠く及ばない。

また、03年の国際観光客到着数を見ると、日本は521万人で世界ランク33位。1位のフランス（7505万人）、2位のスペイン（5183万人）、3位の米国（4121万人）などと比べようもないが、アジア諸国と比較しても、中国、香港、マレーシア、タイ、マカオなどよりも下位にある。日本より低いのは36位の韓国（475万人）くらいだ。「観光目的の個人自由旅行者をほとんど受け入れず、巡礼客、就労者、商用客が大半を占めるサウジアラビアよりも少ない」（JNTO）。

一方、日本人の海外旅行者数（1652万人）は世界10位。03年の国際旅行収支は、201億円の赤字と、ドイツ、イギリスに次ぐ赤字額となっている。日本の国際観光交流は何ともいびつな形なのである。こうした不均衡の是正もVJCの

目的にはある。そのための具体的な施策が、日本に近いアジア、オセアニア地域の観光客の呼び込みだ。

### アジアを重点に

VJCではまず、訪日旅行者数の上位5地域（韓国、台湾、米国、中国、香港）を重点市場に定め、マスメディアを通じた広告・広報活動、旅行博覧会への日本ブース出展、新たな訪日旅行商品を造成するための海外主要旅行会社の招請事業などを実施してきた。

これらの活動に加え、韓国人・中国人訪日修学旅行参加者へのビザ免除、東アジアの好景気などの追い風もあり、04年の訪日外国人旅行者数は前年比約18%増の614万人と史上初の600万人台に乗せている。

以後、VJCでは重点市場にオーストラリアなどを追加し、現在その数は12市場にまで拡大されている。05年は愛知万博などもあったため、訪日外国人は673万人となり、世界ランクも30位に上昇。旅行者数が多いのは韓国（175万人）、台湾（127万人）、米国（82万人）——の順だが、地域別で見るとやはりアジアからの旅行者が多く、7割弱を占めている。

05年に訪日外国人旅行者数は700万人を超えることが確実視されて



## 日本の観光力

### 日本旅館の活性化が欠かせない

「観光立国」に向けた外国人観光客の受け入れ態勢はどうか。案内標識の多言語化、通訳ガイド制度の充実、割安な運賃・料金制度の導入——など、ハード面は徐々に整備されつつあるが、まだ十分とはいえない。

また、日本人自身に外国人を積極的に受け入れようとする気持ちがあるかどうかとも問題だ。内閣府調査では、外国人観光客が「増えてほしい」48.2%に対し、「増えてほしくない」は32.4%ある。増えてほしくない理由は「観光客を装った犯罪者が入国し、犯罪の増加につながることに心配」という答えが多い。こうした先入観を取り除いていく必要があるだろう。

受け入れ先として大きな役割を担うのが旅館・ホテルだ。特に日本旅館は古くからの日本の伝統が色濃く、日本の歴史や文化を紹介するには欠かせない存在だ。年間約4000人の外国人客を受け入れる北海道の旅館では、①外国籍従業員の雇用促進、②社員が資格を

とるための側面的な支援、③バイキング料理のメニューの多様化——などに取り組み、今後も積極的に受け入れる方針だ。

とはいえ、日本旅館の経営環境は厳しく、老舗や大型旅館の倒産・廃業は後を絶たない。最近では外資系企業や異業種からの参入も相次ぎ、「伝統文化や『おもてなしの心』といった旅館本来の特色が薄れつつあり、外国人が魅力を感じなくなるのではないかと懸念する向きもある。

業界には「ビジット・ジャパン・キャンペーンで外国人に日本をアピールするのは結構だが、受け入れ先（旅館）が廃れては元も子もない。もっと足元に目を向けてもいいのでは」（旅行会社幹部）という声もある。国土交通省の2007年度予算概算要求では、VJC予算として前年度比13%増の40億円を計上したが、宿泊業界の体質強化も重要だろう。

(内井高弘)

# 動けなくなるまで、野球がしたいのです。



右足の代わりに、松葉杖を使いながら高く飛び上がった球を捕らえる選手

### 第1回世界身体障がい者野球大会

身体障がい者野球で初めての世界大会が、来る11月4日(土)5日(日)、神戸スカイマークスタジアムで開催されます。日本財団は本大会への支援を通じて障がい者スポーツの普及を推進しています。

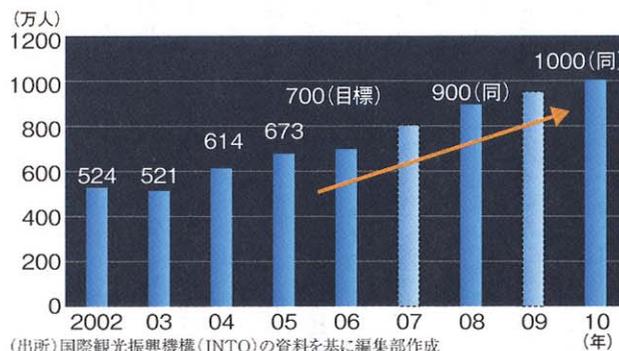
日本身体障害者野球連盟 ☎ 078-752-4100

 **日本財団**  
The Nippon Foundation  
www.nippon-foundation.or.jp

日本財団は、競艇の売り上げの3.3%をうけて活動しています。



### ビジット・ジャパン・キャンペーン(VJC)の実実施計画



(出所)国際観光振興機構(JNTO)の資料を基に編集部作成

いる。VJCに呼応して地方公共団体も積極的な誘致策を進めており、その成果も徐々に表れている。JNTOによると、05年、北海道から入国し、北海道を直接訪問した外国人

旅行者は前年の26万6000人から35万1000人と大幅に増加した。韓国・釜山港と博多港を結ぶ航路には日韓のフェリーや高速船が多数就航。05年に博多港から入国した韓国人旅行者は約16万人に達し、成田空港、関西空港、羽田空港に次いで4番目に多い。福岡空港の11万人を上回る集客力だ。「夏休みを利用して訪日する若い女性を中心に、福岡の魅力と北部九州の自然を組み合わせた旅行がはまった」とJNTOは説明する。

世界観光機関(UNWTO)によると、国際的な旅行市場の規模は、2000年の7億人から、2020年には15億人に倍増する見通しだ。「観光立国」は今ようやく確かな足取りを見せつつある。これからが本番である。